学校番号	２０１

平成 31 年度　情報科

教科	情報	科目	社会と情報	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	最新　社会と情報　新訂版（実教出版）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

大半を LAN 教室で行うので、移動の際に遅れないこと。
実習時間中の課題の提出状況・完成状況で判断するので、課題については学習活動の中での大きなウェイトを持つので必ず提出すること。
実習においては、単にソフトウェアの使い方の習得を目標にするのではなく、その作品を見ている人がいることを意識して作ること。例えば、ポスターなら学生が見てほしいものを作るのか、年配の人が見てほしいものを作成するのか、実社会での場面を想定しながら学習を進めていきます。

2　学習の到達目標

（１）情報機器を適切に活用し，情報を収集，分析しながら問題を解決する力を身につける。
（２）情報機器を活用したコミュニケーションや情報発信において，他者への配慮や責任をもつ態度を育てる。
（３）情報化が社会に及ぼす影響や課題について理解し，情報社会に積極的に参画する態度を育てる。
（４）コンピュータや情報通信ネットワークのしくみを理解し，情報社会を支えるシステムに関心をもつ。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観点の趣旨	コンピュータや情報通信ネットワークに関心を持ち、身のまわりの問題を意欲的に解決しようとしている。 主体的に情報の収集・処理・発信を行い、自他を評価・改善し、情報社会に積極的に参画しようとしている。	情報モラルを踏まえた適切な判断ができている。 情報の特徴に応じた処理手順や処理方法の適切な選択ができている。	問題解決においてコンピュータや情報通信ネットワークを活用する技能を習得している。 目的に応じた情報の適切な表現ができている。	情報を適切に収集・処理・発信するための基礎的な知識を身に付けている。 情報社会における情報技術の役割や影響を理解している。
評価方法	授業への出席状況 授業への取り組む姿勢 課題の作成状況	実習での発表 課題の作成状況	授業への取り組む姿勢 実習での発表 課題の作成状況	授業への取り組む姿勢 実習での発表

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

<table>
<tr><th rowspan="2">学期</th><th rowspan="2">単元名</th><th rowspan="2">学習内容</th><th colspan="4">主な評価の観点</th><th rowspan="2">単元(題材)の評価規準</th><th rowspan="2">評価方法</th></tr>
<tr><th>a</th><th>b</th><th>c</th><th>d</th></tr>
<tr><td rowspan="4">1学期</td><td rowspan="4">1 情報機器を使いこなそう</td><td>情報機器の特徴と役割について理解する。</td><td></td><td>○</td><td></td><td>○</td><td rowspan="2">a:さまざまな情報機器の特徴と役割について関心を持つことができたか。
b:身のまわりの情報機器を，コンピュータの五大機能に基づいて分類することができたか。
適切なパスワードを設定し，管理することができたか。
c:文書処理ソフトウェアを使って，指定した形式の文書を作成することができたか。
d:ユーザ ID とパスワードの適切な管理方法とその理由を理解することができたか。</td><td>ワークシート
確認テスト</td></tr>
<tr><td>情報機器の基本操作を確認し，習得する。文書作成</td><td>○</td><td></td><td>○</td><td></td><td>行動観察
ワークシート
実習成果物</td></tr>
<tr><td>コンピュータやインターネットを利用する際の注意点を理解する。</td><td></td><td>○</td><td></td><td>○</td><td rowspan="2">a:コンピュータやインターネットを日常的に利用する際に，情報モラルについて意識するようになったか。″
b:教科書で取り上げている情報発信の事例について，どこが問題なのかを指摘することができたか。
c:インターネット上のトラブルの事例について，検索エンジンを使って調べることができたか。ルールに基づいて，適切に引用することができたか。
d:個人情報の管理や誤解を与える表現，誹謗中傷，なりすましについて，どのような事例があるか知ることができたか。著作権や肖像権について理解し，適切な許諾の取り方について理解することができたか。</td><td>ワークシート
確認テスト</td></tr>
<tr><td>基本的な情報モラルやマナーを身につける。</td><td>○</td><td></td><td>○</td><td>○</td><td>行動観察
ワークシート
確認テスト</td></tr>
</table>

2学期	2 情報を整理して伝えよう	問題を解決する手順と方法を理解する。		○	○	○	a:日常生活や授業の中で問題解決の手法を意識することができたか。 b:集めたデータを表計算ソフトウェアを使って整理することができたか。データを表やグラフでわかりやすく表現することができたか。〃 c:表計算ソフトウェアの関数を用いて計算することができたか。表計算ソフトウェアを使って，データの並べ替えや条件判定などができたか。 d:表計算ソフトウェアの関数とその役割について知ることができたか。おもなグラフの種類と役割について理解することができたか。〃	ワークシート 確認テスト
		表計算ソフトウェアを活用した情報の分析方法を習得する。	○		○			行動観察 ワークシート 実習成果物
		情報を相手に効果的に伝えるための手順や方法を理解する。	○	○	○	○	a:プレゼンテーションにあたって，事前の準備をしっかり行っていたか。プレゼンテーションの際に聞き手を意識することができたか。 b:発信する対象や場面に応じて内容を考え，わかりやすく伝える工夫ができたか。 c:プレゼンテーションソフトウェアを使って，スライドを作成することができたか。 d:聞き手の立場に配慮した表現やその効果について理解することができたか。	行動観察 ワークシート 実習成果物
		プレゼンテーション用ソフトウェアを活用した情報発信の方法を習得する。自己紹介作成	○		○			行動観察 ワークシート 実習成果物

2学期	3 情報社会の課題について考えよう	望ましい情報社会のあり方と情報技術を適切に活用することの必要性を理解する。		○		○	a:ネットワークを利用する側として，情報セキュリティに関する意識を高めることができたか。 b:情報セキュリティポリシーの策定にあたって，PDCA サイクルを踏まえて説明することができたか。 c:コンピュータウイルスの感染を防ぐための注意点を日頃から意識することができているか。 d:サイバー犯罪の種類や手口，被害，対処方法について整理することができたか。インターネット上での匿名性の特徴を理解できたか。	ワークシート 確認テスト
		情報セキュリティを高めるためのさまざまな方法を理解する。	○	○		○		行動観察 ワークシート
		知的財産を保護することの必要性とそのための法律，個人の責任を理解する。	○	○	○	○		行動観察 ワークシート 実習成果物
3学期	4 情報社会のしくみを知ろう	コミュニケーション手段の発達，情報の特徴，メディアの意味を理解する。		○		○	a:情報通信ネットワークを用いたさまざまなコミュニケーション手段を積極的に活用する態度を身に付けることができたか。 b:目的や場面，情報量などを判断し，適切なコミュニケーション手段を選択することができたか。 c:電子メールソフトウェアや Web メールを用いて，相手に配慮した電子メールを送ることができたか。 d:情報通信技術の進歩によるコミュニケーション手段の変化について理解することができたか。情報通信ネットワークの特性を理解し，利便性や問題点について知ることができたか。	ワークシート 確認テスト
		情報通信ネットワークの特性を理解し，効果的なコミュニケーションの方法を習得する。	○	○	○			行動観察 実習成果物 ワークシート

3学期	4 情報社会のしくみを知ろう	情報のディジタル化についての基礎的なしくみを理解する。		○		○	a:ディジタルデータの特徴について，身近なものと関連させながら関心を高めることができたか。 b:ディジタルデータの特徴についてアナログデータとの比較を通して説明することができたか。 c:Webサイトの構成や企画をまとめることができたか。準備した素材を統合し，Webサイトをつくることができたか。 d:アナログデータとディジタルデータの特徴を理解することができたか。文字，音，画像などのディジタル化のしくみについて理解することができたか。	ワークシート 確認テスト
		ディジタルデータの特徴を理解する。	○	○	○	○		行動観察 実習成果物 ワークシート
		情報通信ネットワークの基本的なしくみを理解する。		○		○	a:日常的に使っているコンピュータやインターネット上のサービスと関連させながら，情報通信ネットワークのしくみについての関心を高めることができたか。 b:学校や家を例に LAN がどのような機器で構成されているかを説明することができたか。 c:データの種類や目的などに応じて適切に圧縮をすることができたか。 d:さまざまな情報システムのしくみについて知ることができたか。ユーザインタフェースにはどのようなものがあるかについて理解することができたか。	ワークシート 確認テスト
		情報システムの種類や特徴を理解し，社会生活での役割と影響を理解する。	○	○		○		行動観察 ワークシート 確認テスト

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。